

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	697,045,528
負債 (b)	652,964,838
基本金 (c)	124,051,930
国庫補助金等特別積立金 (d)	178,078,610
合計 (a - b - c - d)	-258,049,850

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」掲載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	658,515,260
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	896,049
1年以内返済予定リース債務	330,480
設備資金借入金	552,096,000
リース債務	0
合計 (b)	553,322,529

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	658,515,260
対応負債合計 (b)	553,322,529
対応基本金 (c)	124,051,930
国庫補助金等特別積立金 (d)	178,078,610
合計 (a - b - c - d)	0

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (少数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率				自己資金比率				合計額	
						①建設工事費 デフレーター	②1m当たり単価上昇率			③一般の自己 資金比率	④建設時自己資金比率		⑤、④のいずれか 高い方の率		
							一般的1m当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)		a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)			d/b
建物	2015		20,189,308		144,040,085	1.057	250,000	782,189,308	-	1.057	22%	20,189,308	2.6%	22.0%	33,495,081
						-	250,000	-	-	-	22%	-	-	22.0%	-
						-	250,000	-	-	-	22%	-	-	22.0%	-
						-	250,000	-	-	-	22%	-	-	22.0%	-
合計							250,000				22%			22.0%	33,495,081

※ 割合は小数点第4位四捨五入。  
※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	32,989,891
----	------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	33,495,081
大規模修繕に必要な費用	35,254,535
設備・車輛等の更新に必要な費用	32,989,891
合計	101,739,507

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	198,994,656	12	3	49,748,664

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	198,994,656	12	12	198,994,656

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計
活用可能な財産	(258,049,850)	198,994,656
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	0	
再取得に必要な財産		
必要な運転資金		
計算の特例	198,994,656	
合計	(457,040,000)	

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般の大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ( (a×b) × c / (a+c) )	
144,040,085	30%	-	-	638,149,223	35,254,535	35,254,535
-	30%	-	-	-	-	-
-	30%	-	-	-	-	-
-	30%	-	-	-	-	-
-	30%	-	-	-	-	-
-	30%	-	-	-	-	-
合計						35,254,535